

第4回日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合出席等について

資料2

- 令和8年5月5日（火）、ベルギー・ブリュッセルにおいて、第4回日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合が開催。
- 同会合へ手塚委員長がゲスト出席するとともに、同地において、関係各所と意見交換を実施。

■ 第4回日EUデジタルパートナーシップ閣僚級会合

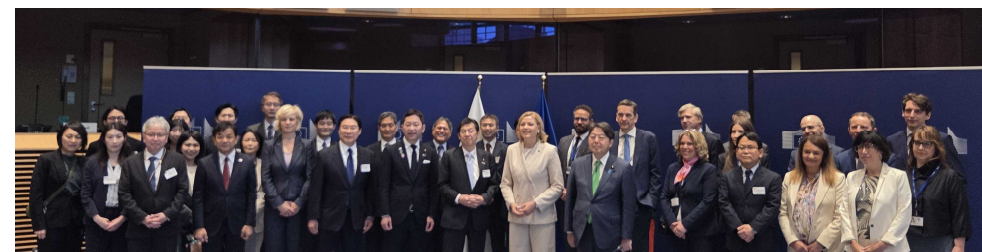
- 同会合は、松本デジタル大臣、林総務大臣、越智経済産業大臣政務官及びヴィルクネン欧州委員会上級副委員長（技術主権・安全保障・民主主義担当）が共同議長。
- 手塚委員長が同会合へゲスト出席し、Session I：Dataにおいて、以下の内容を発言。

（手塚委員長発言概要）

- ・データ流通に関して、工場管理や医療現場等のデータを考える上では、**個人データとの関係は一体不可分**。
- ・このようなコンセプトを持って「日EUデータ戦略ワーキンググループ」の設立が提案されたことを、心より歓迎。**あらゆるデータを対象に、ルール、技術、そして運用の各側面から相互運用性の向上を目指していく方針に賛同**。
- ・委員会は、個人データ分野におけるDFFTの推進に尽力してきたところ。**相互認証の枠組みや企業認証制度等、法令制度に関する取組を、相互運用性向上のベストプラクティスとして、このワーキンググループで共有していきたい。**



（上写真：手塚委員長発言時の様子）
（下写真：全体フォトセッションの様子）



■ その他意見交換

- 欧州委員会司法・消費者総局 ガレゴ・トレス総局長と、DFFTに関する意見交換を実施。
- 欧州連合日本政府代表部 相川特命全権大使と、DFFTに関する意見交換を実施。
- 在欧日系ビジネス協議会と、欧州のデジタル情勢等に関する意見交換を実施。



（上写真：手塚委員長（左）とガレゴ・トレス総局長（右））